

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

2025年 第37週（9月8日～9月14日）

今週のコメント

～感染症予防の基本～ 咳エチケット、手洗いが重要

定点把握感染症

「RSウイルス感染症・新型コロナウイルス感染症 さらに増加」

第37週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は1,925例であり、前週比0.8%減であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、RSウイルス感染症、伝染性紅斑、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、流行性角結膜炎の順で、定点あたり報告数はそれぞれ3.54、2.02、1.69、1.19、0.96である。

感染性胃腸炎の報告数は前週比8%減の655例で、南河内6.50、大阪市南部4.94、中河内4.42、北河内3.95、大阪市西部3.80であった。

RSウイルス感染症は25%増の374例で、大阪市北部4.77、北河内3.41、大阪市東部2.33である。

伝染性紅斑は8%減の313例で、中河内3.84、南河内2.69、泉州2.55であった。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は11%減の220例で、豊能1.55、中河内1.47、北河内1.45である。

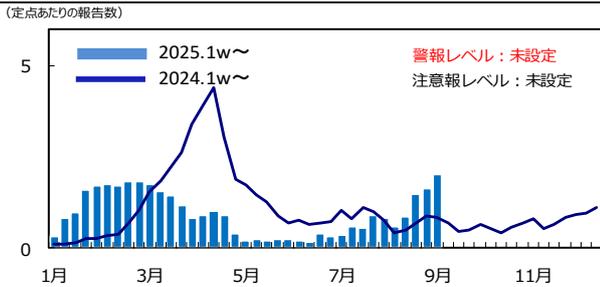
流行性角結膜炎は22%増の50例で、中河内5.20、大阪市東部・大阪市南部1.00であった。

インフルエンザは115%増の226例で、定点あたり報告数は0.78である。大阪市西部2.13、南河内1.46、大阪市北部1.15、北河内0.97、泉州0.91であった。

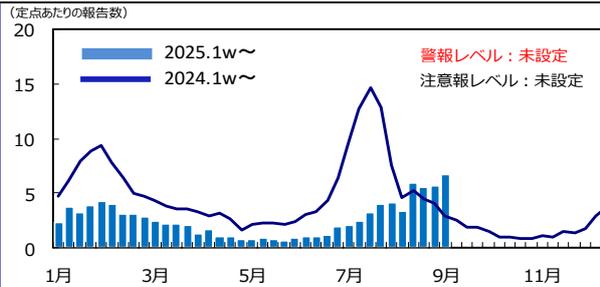
新型コロナウイルス感染症は18%増の1,961例、定点あたり報告数は6.74で、北河内10.73、堺市10.16、南河内7.33、泉州6.55、豊能5.89である。

急性呼吸器感染症（ARI）は10%増の11,738例、定点あたり報告数は40.34であった。南河内60.25、北河内49.00、中河内44.24、堺市44.16、豊能39.71である。

RSウイルス感染症



新型コロナウイルス感染症



※2025年第15週以降、定点医療機関数の変動により、警報レベル・注意報レベルの数値は参考値

表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2025年 第37週9月8日～9月14日）

第37週の順位	第36週の順位	感染症	2025年 第37週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2024年 第37週の 定点あたり 報告数	2025年第37週の 年齢別 患者発生数 最大割合
1	1	感染性胃腸炎	3.54	8%減	3.06	1歳_15%
2	3	RSウイルス感染症	2.02	25%増	0.84	1歳_34%
3	2	伝染性紅斑	1.69	8%減	0.02	5歳_22%
4	4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.19	11%減	1.99	5歳_15%
5	5	流行性角結膜炎	0.96	22%増	0.27	20歳以上_50%
参考		インフルエンザ （インフルエンザ定点報告疾患）	0.78	115%増	0.31	20歳以上_23%
参考		新型コロナウイルス感染症 （急性呼吸器感染症定点報告疾患）	6.74	18%増	2.91	10-19歳_12%
参考		急性呼吸器感染症 （急性呼吸器感染症定点報告疾患）	40.34	10%増	-	1-4歳_40%

2025年第15週から急性呼吸器感染症（Acute Respiratory Infection：ARI）サーベイランスが開始となりました。

2025/26年シーズンのインフルエンザ集計は第36週から開始しました。

[詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症患者の発生状況について\(大阪府\)』の情報をご覧ください。](#)

[詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症\(大阪府感染症情報センター\)』の情報をご覧ください。](#)

第37週のコメント

～後天性免疫不全症候群～ 大阪府では、2025年の第37週時点で、2024年の同時期累計報告数とほぼ同数で推移している。

全数把握感染症																																		
後天性免疫不全症候群																																		
<p>後天性免疫不全症候群(AIDS、エイズ)は、ヒト免疫不全ウイルス(HIV)が免疫細胞に感染し、免疫細胞を破壊して後天的に免疫不全を起こす疾患である。適切な治療が施されないと重篤な全身性免疫不全により日和見感染症や悪性腫瘍を引き起こす。近年、治療薬の開発が飛躍的に進み、早期に服薬治療を受ければ免疫力を落とすことなく、通常の生活を送ることが可能となってきた。</p> <p>日本国内では、日本国籍男性を中心に、同性間性的接触による感染例が多い傾向にある。日本の新規報告数は、近年減少傾向にあったが、2023年に7年ぶりに増加した。予防のための普及啓発、早期発見・早期治療に向けた対策が望まれる。</p> <p>AIDS（後天性免疫不全症候群） [国立健康危機管理研究機構（旧 国立感染症研究所）] 後天性免疫不全症候群（大阪府感染症情報センター）</p>	<p>年別累積報告数</p> <p>2025年は大阪府第37週時点 全国第36週時点</p> <table border="1"> <caption>年別累積報告数 (推定値)</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>大阪府累計</th> <th>全国累計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2016</td><td>190</td><td>1450</td></tr> <tr><td>2017</td><td>170</td><td>1350</td></tr> <tr><td>2018</td><td>155</td><td>1250</td></tr> <tr><td>2019</td><td>140</td><td>1150</td></tr> <tr><td>2020</td><td>115</td><td>1050</td></tr> <tr><td>2021</td><td>105</td><td>950</td></tr> <tr><td>2022</td><td>95</td><td>850</td></tr> <tr><td>2023</td><td>80</td><td>750</td></tr> <tr><td>2024</td><td>80</td><td>900</td></tr> <tr><td>2025</td><td>65</td><td>600</td></tr> </tbody> </table>	年	大阪府累計	全国累計	2016	190	1450	2017	170	1350	2018	155	1250	2019	140	1150	2020	115	1050	2021	105	950	2022	95	850	2023	80	750	2024	80	900	2025	65	600
年	大阪府累計	全国累計																																
2016	190	1450																																
2017	170	1350																																
2018	155	1250																																
2019	140	1150																																
2020	115	1050																																
2021	105	950																																
2022	95	850																																
2023	80	750																																
2024	80	900																																
2025	65	600																																

表2. 大阪府全数報告数（2025年 第37週9月8日～9月14日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
 （報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】>全数把握疾患 をご覧ください。）

	疾患名 ()内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	府内市町村								府内累積報告数	
			豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	9		1	2	1					5	139
4類感染症	レジオネラ症（肺炎型）	1									1	100
	レジオネラ症（ポンティアック熱型）	1	1									
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1								1		72
	急性脳炎	1		1								10
	後天性免疫不全症候群	5								1	4	65
	ジアルジア症	1									1	4
	侵襲性肺炎球菌感染症	1					1					250
	梅毒	15	1			3	3				8	1,227
	百日咳	33	8	7	5	2	3			2	6	2,780
結核 (2025年7月分)	結核 新登録患者数：94名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 28名) (府内累積報告数 679名、内 肺・喀痰塗抹陽性 225名)											

(2025年9月16日 集計分)